

持続可能な「福」のまちづくり

～福井市はSDGs達成のために、こんな事業に取り組んでいます～

12 つくる責任
つかう責任



つくる責任つかう責任

持続可能な
消費生産形態を確保する

問題になっていること

日本における「食品ロス※」の量は、年間約522万t。一人当たり年間41kgになります。これは、日本人一人ひとりが毎日茶碗軽く1杯分のご飯を捨てているのと同じ量になります。

※食品ロス=本来食べられるのに捨てられる食品のこと

目指せ「かしこい消費者」！意識啓発活動

消費者センター

概要

消費者センターでは、消費生活に関する正しい知識を身に付け、「かしこい消費者」となるための意識啓発活動を行っています。

活動①「消費者月間」のパネル展示

5月の消費者月間に市民ホールや各大学でパネル展示とチラシ配布を行いました。



活動② くらしの講座開催

市民の方を対象に消費生活に関するテーマを取り上げ、年間8回講座を開催しています。



食品ロスを減らそう！フードドライブ

環境政策課

時期 年2回（6月・12月頃）
* 環境イベントなどでも実施しています。

場所 環境政策課内など市施設17か所
民間事業所2カ所

概要 食品ロス削減に対する意識啓発と食品の有効活用を目的とし、家庭で余っている食品を持ち寄り、必要としている施設・



団体に寄付します。また、福井県民生協、西武福井店、(株)清水商店にも協力頂いています。

成果 持ち寄っていただいた米や缶詰などたくさん
の食品を福祉関係団体や子ども食堂に提供しています。



SDGsに取り組もう！！

……SDGsってどんなこと？

なんとなく難しそう

具体的には何をするの？

SDGsで大切なのは

みんなで達成を目指すこと。

そのための一歩を踏み出すこと。

すぐ手の届く、身近なところからやってみよう。

【今日から実践！あなたにもできるSDGs 目標12】

- ★ 買い物にはマイバックを持っていこう！
- ★ 必要な物だけ買おう。食べられる分だけ作ろう！
- ★ いらなくなった物はリサイクルに出そう！

